

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題1）
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
恩賜財団母子愛育会	母子保健・福祉従事者対象研修会 「発達障害児の早期発見と支援」 「子どもの心の診療医研修会」 「周産期医療研修会」等	母子保健・福祉従事者の資質向上	保健師、助産師、看護師、医師、保育士、検査技術者等	1362	19	母子保健・福祉従事者対象研修会 「発達障害児の早期発見と支援」 「子どもの心の診療医研修会」 「周産期医療研修会」等	母子保健・福祉従事者の資質向上	保健師、助産師、看護師、医師、保育士、検査技術者等	1600	19
	日本子ども家庭総合研究所における研究	子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行い、その成果を研究紀要にて発表する。 (研究テーマ:家庭的保育のあり方に関する研究、母子の食生活支援に関する研究 他)	政府機関、地方自治体、児童相談所、保健所、研究・教育機関他			日本子ども家庭総合研究所における研究	子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行い、その成果を研究紀要にて発表する。 (研究テーマ:家庭的保育のあり方に関する研究、母子の食生活支援に関する研究 他)	政府機関、地方自治体、児童相談所、保健所、研究・教育機関他		
	情報提供	ウェブサイト「愛育ねっと」 「母子保健情報」の発行(年2回) 「日本子ども資料年鑑2012」の編集	子ども家庭福祉関係の機関、研究者等 母子保健関係の機関、研究者等			情報提供	ウェブサイト「愛育ねっと」 「母子保健情報」の発行(年2回) 「日本子ども資料年鑑2011」の編集	子ども家庭福祉関係の機関、研究者等 母子保健関係の機関、研究者等		
	愛育幼稚園における高校生との交流	幼稚園児と男子高校生の異世代交流	幼稚園児、高校生	450	7					
日本子ども健康科学会	第12回日本子ども健康科学会学術大会 テーマ:子どもの心と体を育む栄養		教育・医療・福祉関係者	100	1					
性の健康医学財団	第10回性の健康週間(11月25日～12月1日)ポスター	性感染症予防・罹患率の減少のために、性の健康医学思想の普及啓発を集中的に行う。	若年層を中心とした一般市民	1,000	1	第11回性の健康週間(11月25日～12月1日)ポスター	性感染症予防のために、性の健康医学思想の普及啓発を集中的に行う。	若年層を中心とした一般市民	1,000	1
	第10回性の健康週間市民公開講座「若者と性教育・性の健康」	若者の性の健康に関する啓発活動を推進し、性感染症予防に貢献する。	一般市民、教育・保健関係者、医師・看護師・助産師等	31	1	第11回性の健康週間市民公開講座	若者の性の健康に関する啓発活動を推進し、性感染症予防に貢献する。	一般市民、教育・保健関係者、医師・看護師・助産師等	50	1
	専門医による匿名、無料面接相談・検査「性の健康相談室」	STD/HIV感染の発見・予防啓発に努め、感染のまん延を防止する。	39歳以下の男女	17	週1回程度	性感染症相談(電話相談・Eメール相談)	性感染症に不安を持つ市民からの電話相談、Eメール相談に応じ、その社会的・精神的不安の軽減に努める。	一般市民、教育・保健関係者、医師・看護師・助産師等	電話 1,500 Eメール 400	週4日
	性感染症相談(電話相談・Eメール相談)	性感染症への不安を持つ市民からの電話相談、Eメール相談に応じ、その社会的・精神的不安の軽減に努める。	一般市民	電話 1,489 Eメール 380	週5日実施					
全国養護教諭連絡協議会	健康相談研修	児童生徒の心身の健康を育む養護教諭の専門的力量的の向上を目指し、学校保健の充実・発展に寄与する。	全国の養護教諭	80	年1回	研修会－養護教諭の専門性のレベルアップをめざす－	児童生徒の心身の健康を育む養護教諭の専門的力量的の向上を目指し、学校保健の充実・発展に寄与する。	全国の養護教諭	80	年1回
	保健教育研修	児童生徒の心身の健康を育む養護教諭の専門的力量的の向上を目指し、学校保健の充実・発展に寄与する。	全国の養護教諭	80	年1回	養護教諭の職務に関する調査	養護教諭をとりまく様々な課題を把握するとともに、児童生徒の健康課題解決のため、研究開発と健康教育の推進に資する。	全国の養護教諭		年1回
	養護教諭の職務に関する調査	養護教諭をとりまく様々な課題を把握するとともに、児童生徒の健康課題解決のため、研究開発と健康教育の推進に資する。	全国の養護教諭		年1回					
日本医師会	学校保健委員会を開催	児童生徒の健康に関する保持・増進	医師	17	4	学校保健委員会を開催	児童生徒の健康に関する保持・増進			4
	学校保健講習会を開催	地域医療の一環としての学校保健活動を円滑に行う	学校保健に関わる医師	246	1	平成22年度学校保健講習会を開催		学校保健に関わる医師	400	1
	全国学校保健・学校医大会を開催	守ろう育てよう子どもたちの健康と生きる力－学校医からのメッセージ	都道府県医師会関係者及び学校医	714	1	第42回全国学校保健・学校医大会を開催	子ども達の健やかな身体とゆたかなころを育むために	都道府県医師会関係者及び学校医他	650	1
						学校医活動に関する研究・啓発	健康教育等の研究・啓発			
日本家族計画協会	思春期保健セミナーコースⅠ	思春期の子どもたちに携わる専門職の方々へ、最新情報の習得と地域ネットワークづくりの推奨を目的としたセミナーの実施。思春期保健総論。	保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等、思春期保健に携わる専門職。	312	2	講習会 「第96回受胎調節実地指導員認定講習会」	母子に関する医療・保健・福祉環境の整備等を推進 家族計画・受胎調節の考え方や避妊の実際	助産師・保健師・看護師	120	1
	思春期保健セミナーコースⅡ	思春期保健の各論を学習する。具体的な相談内容や対応方法についての講義。	上記コースⅠ修了者。	169	1	セミナー 「SRH(セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス)セミナー」	人工妊娠中絶の防止と性感染症のために地域と学校関係者の連携を進める	産婦人科医 コメディカル 学校関係者	1300	8

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題1）
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本家族計画協会	思春期保健セミナーコースⅢ	思春期保健の実践を学習する。グループ実習を導入し、ロールプレイ形式で問題点を解決していく。	上記コースⅡ修了者。	150	1	平成23年母子保健・家族計画全国大会（健やか親子21全国大会）	「健やか親子21」の普及啓発	「健やか親子21」の推進関係者	1000	1
	思春期保健相談士学術研究大会	思春期保健相談士の最新情報の習得の場であり、また、活動報告を行い、全国ネットワーク化を図る	思春期保健相談士及び、医師、学校関係等	116	1	第9回思春期保健相談士学術研究大会	思春期保健相談士の最新情報の習得の場であり、また、活動報告を行い、全国ネットワーク化を図る	思春期保健相談士及び、医師、学校関係等	200	1
	思春期ピアカウンセリング・コーディネーター養成セミナー	思春期保健の推進には、ピアカウンセリングの手法が効果的であり、その指導者の養成を目的とする	指導者の養成者 ピアの養成者等 学生及びコメディカル	19	1	思春期保健セミナー（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	思春期保健相談士の養成セミナー	コメディカル 学校関係者	760	4
	指導者のための避妊と性感染症予防セミナー～婦人科を上手に利用するためには～	人工妊娠中絶の防止と性感染症のために地域と学校関係者の連携を進める	産婦人科 コメディカル 学校関係者	920	8	JFPA若者委員会(U-COM)への活動支援	思春期問題について、仲間(ピア)の啓発活動により、正しい知識普及を図る	24歳までの若者		
	講習会「第95回受胎調節実地指導員認定講習会」	家族計画・受胎調節の考え及び避妊の実際	助産師・保健師・看護師	71	1	セミナー 思春期ピアカウンセリングセミナー（コーディネーターセミナー ピアカウンセラーセミナー）	思春期保健の推進には、ピアカウンセリングの手法が効果的であり、その指導者の養成を目的とする	指導者の養成者 ピアの養成者等 学生及びコメディカル	50	3
	母子保健家族計画全国大会（健やか親子21全国大会）	「健やか親子21」の普及啓発	「健やか親子21」の推進関係者	1,000	1	思春期・FPホットライン	思春期のからだの悩み、妊娠不安、避妊、性感染症に関する相談に対応。緊急避妊施設紹介を行う。	思春期世代の男女及び保護者等	4100	
	思春期・FPホットライン	思春期のからだの悩み、妊娠不安、避妊、性感染症に関する相談に対応。緊急避妊施設紹介を行った。	思春期世代の男女及び保護者等	4,197		ヒルサポートデスク・OCサポートコール	ヒルに関する質問を受ける。	ヒル服用者、服用予定者	7500	
	ヒルサポートデスク・OCサポートコール	ヒルに関する質問に対応。一般的な知識、服用忘れ、周期調節など電話対応が可能な範囲のものが	ヒル服用者、服用予定者	7,551						
財団法人日本学校保健会	会報「学校保健」の発行	学校保健に関する情報提供等	幼・小・中・高等学校および特別支援学校、学校保健関係者、保護者、会員等	119500部	5	会報「学校保健」	学校保健に関する情報の提供	幼・小・中・高等学校および特別支援学校、学校保健関係者、保護者、会員等	119500部	6
	平成22年度学校保健会事業報告会	学校保健会事業の成果を報告し、協議を行って学校保健の充実をはかる。	学校保健関係者	150名	1	エイズ教育推進ポスター	全国の児童生徒にポスター作品を募集し、エイズ予防の啓発につなげる。	小・中・高等学校および特別支援学校、学校保健関係者	40000部	1
	21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰および表彰式ならびに「21世紀・新しい時代の健康教育推進学校事例集～第8集～」の発行。	全国の学校保健会を通じ、健康教育に取り組んでいる学校の推薦を受け、各賞を設けて表彰することで、健康教育の推進を図る。評価の基準には、学校と地域等の連携を重視し、学校保健委員会の充実を盛り込んでいる。	小・中・高等学校および特別支援学校	150名	1	エイズ教育シンポジウム	エイズ教育を中心に、薬物乱用等問題行動をふまえたパネルディスカッション等を行い、予防教育の発展、普及につなげる	教育関係者、医療関係者、エイズ教育関係者	500名	1
	平成22年度全国学校保健研究大会の開催	全大会およびテーマごとの分科会を行い、学校保健ならびに健康教育の資質向上、推進を図る。	学校保健関係者、教育関係者	1000名	1	21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰および表彰式ならびに「21世紀・新しい時代の健康教育推進学校事例集～第9集～」の発行	全国の学校保健会を通じ、健康教育に取り組んでいる学校の推薦を受け、各賞を設けて表彰することで、健康教育の推進を図る。評価の基準には、学校と地域等の連携を重視し、学校保健委員会の充実を盛り込んでいる。	小・中・高等学校および特別支援学校	400名	1
	エイズ教育推進ポスター	エイズ検討委員会の成果物として小学校版・中学校版・高等学校版の啓発ポスターを作成、各学校に1部ずつ配布した。	小・中・高・特別支援学校	40000枚×3	1	平成23年度全国学校保健研究大会の開催	全大会およびテーマごとの分科会を行い、学校保健ならびに健康教育の資質向上、推進を図る。	学校保健関係者、教育関係者	1000名	1
	エイズ教育シンポジウム	エイズ教育の推進と1次予防の普及に向けたシンポジウムを開催した。	学校保健関係者、医療関係者、その他	250名	1	平成23年度学校保健事業報告会	学校保健センター事業の成果を報告し、協議を行って学校保健の充実をはかる。	学校保健関係者	400名	1
	冊子「学校と家庭ではくむ子どもの生活習慣」の発行	本会の児童生徒の健康状態サーベイランス調査を基に冊子を編集、全国の書店にて販売している	学校関係者、一般	5000部	1	小中学校で求められる喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育セミナー	本会発行資料を基にした教育セミナーの実施。	学校保健関係者	450	1
	喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する指導者参考資料改訂	新学習指導要領による移行措置が始まり、これを踏まえた中学校篇の指導参考資料を作成した。	学校関係者	10000部	1					
日本思春期学会	第29回日本思春期学会学術集会	メインテーマ：「思春期の健康問題を科学する」	日本思春期学会会員、非会員（教育・保健関係者、医師・看護師等）	437	1	第30回日本思春期学会学術集会	メインテーマ：「性教育学再興」	日本思春期学会会員、非会員（教育・保健関係者、医師・看護師等）	500	1
	「思春期学」の発行	学会員同士の交流に加え、活動発表・論文発表などによる研鑽の場を提供する	日本思春期学会会員	1800	4	「思春期学」の発行	学会員同士の交流に加え、活動発表・論文発表などによる研鑽の場を提供する	日本思春期学会会員	1800	4

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題1）
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本児童青年精神医学会	課題1分科会幹事会	課題1に参加する諸団体の連絡を取り合い、1年間の取り組みについて検討するとともに、「若者の性教育 スウェーデンの実地調査」「児童精神科領域における睡眠問題について」「WEBを活用した園児総合支援システムの構築と活用」「今、求められる性感染症予防教育」の4講義を関係学界代表によるおこなわれるなど相互啓発のための勉強会機能を果たした。	課題1参加団体のうち幹事会に参加する幹事団体等の代表者。	10	5	課題1分科会幹事会	課題1に参加する諸団体の連絡を取り合い、1年間の取り組みについて検討するとともに、相互の啓発のための勉強会機能を果たしている。	課題1参加諸団体の幹事団体と他の参加団体の代表	10	5
						健やか親子21第1分科会主催『思春期講演会(仮題)』	課題1の思春期に関する諸問題の最新知識、ならびに考え方についての啓発。	主に教育、保健、福祉の思春期に関わる専門家を対象	200	1
日本小児科学会	第5回思春期医学臨床講習会	性の問題についての生物学的見地や治療について、また子どもたちに性をどこまで教えるか	医師、一般	200	1	第6回思春期医学臨床講習会	子どもを中心とした医療現場から、思春期の子どもどう向き合うのか、子どもの権利条約と医療における自己決定権について	医師、一般	100人	1
	第5回子どもの食育を考えるフォーラム 食物アレルギー ～共通理解のために～	“子どもの食・栄養”に関して、社会の関心が非常に高まっている中、子どもの食育の一層の推進に向けた取り組みの一つとして企画した講演会	学校栄養教諭、学校養護教諭、栄養士、管理栄養士、保健師、保育士、小児科医、一般臨床医、一般市民、食育関連の方	200	1	第6回 子どもの食育を考えるフォーラム	“子どもの食・栄養”に関して、社会の関心が非常に高まっている中、子どもの食育の一層の推進に向けた取り組みの一つとして企画した講演会	学校栄養教諭、学校養護教諭、栄養士、管理栄養士、保健師、保育士、小児科医、一般臨床医、一般市民、食育関連の方	200	1
日本助産学会	研究助成	わが国の助産学と母子保健の発展を図ることを目的に毎年学術奨励研究ならびに委託研究助成(各30万円、50万円)を行い、研究終了後、冊子を作成し、その成果を広く公表している。委託研究については「健やか親子21」の課題1、2に関連した研究課題について公募する。	助産師(研究代表者は日本助産学会会員) 学術奨励研究助成 2件 委託研究助成 2件	HP掲載	1回	研究助成	わが国の助産学と母子保健の発展を図ることを目的に毎年学術奨励研究ならびに委託研究助成(各30万円、50万円)を行い、研究終了後、冊子を作成し、その成果を広く公表している。委託研究については「健やか親子21」の課題1、2に関連した研究課題について公募する。	助産師(研究代表者は日本助産学会会員) 学術奨励研究助成 2件 委託研究助成 2件	HP掲載	1回
	第25回日本助産学会学術集会	<メインテーマ>未来に継ぐ助産学一助産の知と技、精神一 <学術集会長>名古屋市立大学院 北川眞理子先生 特別講演、シンポジウム、フォーラム、公開講座、一般講演等を企画している。	助産師、学生、一般	ポスター配布は会員数約1,700程予定している HP掲載	1回	第26回日本助産学会学術集会	<メインテーマ>助産力を高める <学術集会長>天使大学大学院助産研究科教授 園生陽子 特別講演、シンポジウム、一般講演等を企画している。	助産師、学生、一般	ポスター配布は会員数約1,800程予定している HP掲載	1回
	日本助産学会誌	①学会誌24巻1号 ②学会誌24巻2号	助産師、一般(日本助産学会会員)	1750部	2回	日本助産学会誌	①学会誌25巻1号 ②学会誌25巻2号	助産師、一般(日本助産学会会員)	1750部予定	2回
	日本助産学会ニュースレター	第62号、第63号、第64号	助産師、一般(日本助産学会会員)	1750部	3回	日本助産学会ニュースレター	第65号、第66号、第67号	助産師、一般(日本助産学会会員)	1750部予定	3回
	「国際助産師の日」ポスター	日本看護協会、日本助産師会、日本助産学会の3団体輪番制で制作	助産師、(日本助産学会評議員、助産関連機関、省庁)	約500部	1回	「国際助産師の日」ポスター	日本看護協会、日本助産師会、日本助産学会の3団体輪番制で制作	助産師、(日本助産学会評議員、助産関連機関、省庁)	500部	1回
日本赤十字社	平成22年度青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター指導者養成講習会	赤十字と青少年育成事業について理解し、各都道府県において青少年赤十字活動の指導・推進を行う指導者を育成する。プログラム中、青少年赤十字の資料である『健康安全プログラム』を使用した健康・安全についての指導方法伝達の時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。	青少年赤十字指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)等	35	1	平成23年度青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター指導者養成講習会	赤十字と青少年育成事業について理解し、各都道府県において青少年赤十字活動の指導・推進を行う指導者を育成する。プログラム中、青少年赤十字の資料である『健康安全プログラム』を使用した健康・安全についての指導方法伝達の時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。	青少年赤十字指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)等	50	1
	各都道府県支部主催メンバー対象講習会・研修会 指導者(教諭)対象講習会・研修会	研修プログラムの中に、健康・安全についての知識や指導方法を伝達する時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。	青少年赤十字メンバー(青少年赤十字加盟校の児童・生徒)と指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)			平成23年度青少年赤十字スター・センター	研修プログラムの中に、食育を含む健康・安全についての知識を伝達する。	青少年赤十字メンバー(青少年赤十字加盟校の生徒)	90	1
						各都道府県支部主催メンバー対象講習会・研修会 指導者(教諭)対象講習会・研修会	研修プログラムの中に、健康・安全についての知識や指導方法を伝達する時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。	青少年赤十字メンバー(青少年赤十字加盟校の児童・生徒)と指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)		
日本母性衛生学会	第14回 佐賀母性衛生学会学術集会	教育講演「子宮頸がん予防ワクチンとは」	医師・助産師・看護師・保健師・歯科医師・栄養師・養護教諭・学生等	200	1	第14回 佐賀母性衛生学会学術集会	教育講演「子宮頸がん予防ワクチンとは」	医師・助産師・看護師・保健師・歯科医師・栄養師・養護教諭・学生等	200	1
	第23回鹿児島県母性衛生学会	特別講演「HPVと子宮頸がんHPV予防ワクチンの現状」	医師・助産師・看護師・保健師・歯科医師・栄養師・養護教諭・学生等	200	1	第23回鹿児島県母性衛生学会	特別講演「HPVと子宮頸がんHPV予防ワクチンの現状」	医師・助産師・看護師・保健師・歯科医師・栄養師・養護教諭・学生等	200	1

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題1）
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本母性衛生学会	第29回茨城県母性衛生学会学術集会	シンポジウム「母性と食を考える」	医師・助産師・看護師・保健師・歯科医師・栄養師・養護教諭・学生等	200	1	第29回茨城県母性衛生学会学術集会	シンポジウム「母性と食を考える」	医師・助産師・看護師・保健師・歯科医師・栄養師・養護教諭・学生等	200	1
	第51回日本母性衛生学会学術集会	市民公開講座「子宮頸がんの撲滅に向けて：早期診断とHPVワクチン」	一般市民・医師・助産師・看護師・保健師・歯科医師・栄養師・養護教諭・学生	1000	1	第51回日本母性衛生学会学術集会	市民公開講座「子宮頸がんの撲滅に向けて：早期診断とHPVワクチン」	一般市民・医師・助産師・看護師・保健師・歯科医師・栄養師・養護教諭・学生	1000	1
日本薬剤師会	「平成22年度全国学校薬剤師担当者会議」	学校薬剤師活動方針の実施に向けた周知、支援 ・医薬品適正使用啓発 ・薬物乱用防止啓発（喫煙、飲酒防止を含む） ・学校環境衛生 ・アンチ・ドーピング啓発 等	学校薬剤師	震災のため中止	震災のため中止	「平成23年度全国学校薬剤師担当者会議」	学校薬剤師活動方針の実施に向けた周知、支援 ・医薬品適正使用啓発 ・薬物乱用防止啓発（喫煙、飲酒防止を含む） ・学校環境衛生 ・アンチ・ドーピング啓発 等	学校薬剤師	100	1
	「平成22年度学校薬剤師研修会」	学校薬剤師活動方針の実施に向けた周知、支援 ・医薬品適正使用啓発 ・薬物乱用防止啓発（喫煙、飲酒防止を含む） ・学校環境衛生 ・アンチ・ドーピング啓発 等	学校薬剤師	668	6	「平成23年度学校薬剤師研修会」	学校薬剤師活動方針の実施に向けた周知、支援 ・医薬品適正使用啓発 ・薬物乱用防止啓発（喫煙、飲酒防止を含む） ・学校環境衛生 ・アンチ・ドーピング啓発 等	学校薬剤師	600	5
	「くすりの正しい使い方」「薬物乱用防止」「たばこの害」啓発、学校等での授業など	小学生向け／中学・高校・一般向け啓発資料を用いた啓発活動、授業等	小学生・中学生・高校生、一般			「くすりの正しい使い方」「薬物乱用防止」「たばこの害」啓発、学校等での授業など	小学生向け／中学・高校・一般向け啓発資料を用いた啓発活動、授業等	小学生・中学生・高校生、一般		
	「薬と健康の週間」における事業	医薬品の適正使用、薬物乱用防止、たばこの害等をテーマに啓発事業、講習会等を各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施	一般市民			「薬と健康の週間」における事業	医薬品の適正使用、薬物乱用防止、たばこの害等をテーマに啓発事業、講習会等を各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施	一般市民		
	スポーツファーマシスト活動	日本アンチ・ドーピング機構（JADA）が実施する「公認スポーツファーマシスト制度」に協力	制度の円滑な運営のため、都道府県薬剤師会を対象に特別講習会を開催（1回）、スポーツファーマシスト認定のための講習会等はJADAが実施	140	1	スポーツファーマシスト活動	日本アンチ・ドーピング機構（JADA）が実施する「公認スポーツファーマシスト制度」に協力	制度の円滑な運営のため、都道府県薬剤師会を対象に特別講習会を開催（1回）、スポーツファーマシスト認定のための講習会等はJADAが実施	200	1
母子保健推進会議	平成22年度健やか親子21全国大会（母子保健家族計画全国大会）	目的：健やか親子21の推進、母子保健知識の普及啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図るための同大会に後援／内容：功労者表彰（厚生労働大臣表彰、本会議表彰等）、特別講演「子別れ」～落語が伝える親子の情～、シンポジウム：テーマ「地域ではぐくむ親子の笑顔」、基調講演「親子の笑顔を育むために～診療、健診の現場から」等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	800名	1回	平成23年度「健やか親子21全国大会」	目的：健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。内容：功労者表彰（厚生労働大臣表彰、本会議表彰等）、特別講演、シンポジウム等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	1,500名	1回
	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的：母子保健推進員等地域組織活動を周知することにより、理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる／内容：厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等	行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等	200名	1回	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的：母子保健推進員等の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員等の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつながること／内容：全国の母子保健推進員の活動報告	厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等	180名	1回
	母子保健推進員研修会	目的：市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員等の資質の向上を図る／内容：虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、食育の推進、乳幼児の事故と予防対策、母子保健推進員の活動・役割・期待、地域での子育て支援をテーマに講演、活動報告等。	母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等	4,270名	12回	母子保健推進員研修会	目的：すこやか親子21国民運動の一層の推進を目指す、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員等の資質の向上を図る／内容：虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告	保健師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	4,300名	16回
	リーフレット「おかささんといっしょによく噛み育てる ところからだ」	目的：乳幼児期からのむし歯予防の大切さと留意点を広く知らしめる／内容：妊婦と乳幼児への口腔ケア、妊婦の歯周病と早産の関係、など	市町村保健センター、本会議主催大会、研修会参加者等	500,000部制作・配布	14回	母子保健教材の制作・無償配布	目的：母子保健活動を円滑に行うために教材の制作・配布は有効である／内容：妊娠期、子育て期用リーフレットの制作・配布	保健師、助産師、歯科衛生士、保育士、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	500,000部制作・配布	随時
	母子保健・健全育成住民会議	目的：住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。／内容：地域における子育て支援、地域に根付いた子育ての実践、学校保健との連携、父親の子育て、より良い親子関係のための実践、テーマに講演、実践発表	母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等	350名	1回	母子保健・健全育成住民会議	目的：子育てをサポートする方々（母子保健推進員、保育士・保健師等）と子育て中の方々が一堂に会し、情報の共有と連携を図る。内容：シンポジウム、講演、グループワークなど	母親・父親の代表、子育てサポーター、母子保健推進員等	400名	1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題1）
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成22年度の実績					平成23年度の行動計画					
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数	
母子保健推進会議	地域母子保健福祉情報紙「母推さん」の発行	目的：地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る／内容：厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実態の紹介、本会議主催研修会の報告など	都道府県・保健所・市町村母子保健担当者・母子保健推進員等	毎月10,000部発行	12回	リーフレット「おかあさんといっしょにーよく噛み育てる ころとからだー」、パンフレット「楽しく食べて元気な子ー歯科からの食育メッセージ」	目的：母子の歯科保健知識普及運動推進／内容：1歳6か月・3歳児健診、2歳児歯科健診時配布用教材、各年齢・月齢の特徴、留意点、歯みがきのポイント、離乳食、食育の進め方についてなど	市区町村母子保健担当者、乳幼児を持つ親	50,000部制作・配布	随時	
	ホームページ運営管理	目的：全国の保健師、母子保健推進員等の情報の共有を図る／内容：本会議ホームページの全面リニューアル、ホームページ上に質問箱を設置、回答を公開、「母推さん」バックナンバーを公開 http://www.bosui.or.jp	保健師、自治体保健担当者、母子保健推進員等		随時更新、機関紙「母推さん」バックナンバー1月1回更新	歯科保健指導用パネル	目的：口腔の健康は全身、及び対象者の生活の質にもかかわってくるものの知識と意識の向上を図る。／内容：「食育と歯科保健」、新シリーズの制作予定 シリーズA全判	都道府県・政令市・市区町村等の母子歯科保健担当者、各県歯科医師会関係	希望数全て	随時	
	「早寝早起き朝ごはん運動」の促進	目的：乳幼児・児童の規則正しい生活「早寝早起き朝ごはん」がもたらす好影響についての周知とシンボルマークの普及による運動へのさらなる周知を目指す／内容：パンフレット・リーフレットの制作、研修会テーマで取り上げる等	乳幼児・児童を持つ親	パンフレット2,000枚制作 研修会対象者	随時	「8020の里賞」の表彰	目的：母子歯科保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る／内容：審査会を開き受賞団体を決定、表彰を行う	県・市町村協議会、親子の健康づくりのために活動する地域組織	優秀賞：3団体、佳作賞：若干、奨励賞：若干	1回	
	「健やか生活習慣国民運動」の促進	目的：食育、むし歯予防、生活リズム、の大切さを広く知らしめる／内容：研修会のテーマ、教材作りに生かす等	乳幼児期からの親	パンフレット制作、研修会対象者	随時	地域母子保健福祉情報紙「母推さん」の発行	目的：地域母子保健の普及、母子保健推進員等の資質の向上を図る／内容：厚生労働省、専門職の質、地域母子保健活動の実際、活動している人の声など	都道府県・保健所・市町村母子保健担当者・母子保健推進員等	月10,000部発行	12回（毎月1回15日発行）	
	母子保健と国際協力	目的：日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。／内容：国際協力機構（JICA）などに協力し講義。	母子保健推進員等、保健師	120名	6回	ホームページ運営管理	目的：調査報告、情報の共有、保健活動に当たったの悩みや疑問の解消を図る／内容：情報の公開と共有、質問箱の設置、情報交換の場を設ける。本会議機関紙「母推さん」のバックナンバーを掲載 http://www.bosui.or.jp	保健師、自治体保健担当者、母子保健推進員等		随時更新 機関紙「母推さん」バックナンバー1月1回更新	
	独立行政法人福祉医療機構（WAM）助成	目的：「母子保健推進員等地域組織による子育て応援事業」の実施／内容：「市区町村における母子保健推進員等の果たす役割」調査、母子保健推進員等を対象とした研修会、及び現地調査の実施、報告書の制作（A4判104頁）など	都道府県、指定都市、市区町村、関係機関母子保健担当者	研修会1,197名、報告書2,000部	研修会5回、現地調査8回、報告書配布1回	母子保健と国際協力	目的：日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。／内容：国際協力機構（JICA）などに協力し講義。	母子保健推進員等、保健師	120名	6回	
						母子保健啓発教材の制作・頒布	目的：母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進を図る／内容：母子保健知識の普及に必要な教材、及び乳幼児を持つ家庭への訪問時に必要な教材等を制作し頒布する	都道府県、市区町村母子保健担当者	希望者	随時	
						独立行政法人福祉医療機構（WAM）助成	目的：母子保健推進員等の資質向上と組織育成事業の実施／内容：母子保健推進員等母子保健関係者研修会開催、訪問活動に有効な教材の制作・配布、市町村母子保健活動調査、ホームページを活用し保健師、市町村母子保健担当、母子保健推進員等への情報提供を行う	保健師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	研修会1500名、報告書2000部	研修会5回、現地調査8回、報告書配布1回	
	日本小児神経学会	プライマリケア医（小児科医、総合診療医）のための子どもの心診療セミナー	一般小児科医、総合診療医および医療専門職向けの子どもの心の診療に対する研修。2011年2月6日、名古屋で開催。	一般小児科医、総合診療医および看護師・保健師・言語聴覚士・作業療法士・心理士等の医療専門職	207	1	プライマリケア医（小児科医、総合診療医）のための子どもの心診療セミナー	一般小児科医、総合診療医および医療専門職向けの子どもの心の診療に対する研修。2012年2月4日、岡山市で開催予定。	一般小児科医、総合診療医および看護師・保健師・言語聴覚士・作業療法士・心理士等の医療専門職	150	1
	日本食生活協会	講習会「おやこの食育教室」	食育の5つの力を中心に、家族と会話を楽しみながら食事を楽しむ中で、バランスのよい食べ方や、食事のマナーなど、適切な食育を身につけるために、食生活改善推進員が「おやこの食育教室」のパンフレットやレシピ集「わくわくクッキング」を使い、調理実習をしながら伝達講習をする。	一般住民の親子	53,000名	1,650回	講習会「おやこの食育教室」	食育の5つの力を中心に、家族と会話を楽しみながら食事を楽しむ中で、バランスのよい食べ方や、食事のマナーなど、適切な食育を身につけるために、食生活改善推進員が「おやこの食育教室」のパンフレットやレシピ集「わくわくクッキング」を使い、調理実習をしながら伝達講習をする。	一般住民の親子	60,000名	1,000回
①パンフレット「おやこの食育教室」 ②レシピ集「わくわくクッキング」		上記講習会用テキストとして作成。	一般住民の親子		①60,000部 ②10,000部	①パンフレット「おやこの食育教室」 ②レシピ集「わくわくクッキング」	上記講習会用テキストとして作成。	一般住民の親子		①60,000部 ②10,000部	

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題1）
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本食生活協会	講習会「スポーツ少年と食育事業」	全国でサッカー、野球などのスポーツ活動が学校単位で盛んに行われていることから、参加する子どもと応援に来ている保護者を対象に、食生活改善推進員が「スポーツと食育」をテーマにした下敷きを使い伝達講習をする。	スポーツ少年とその応援に来ている父兄	15,000名	360回	冊子「子どもの食生活」	小児期の孤(個)食、肥満とやせ、朝食欠食を含む生活リズムの乱れ等の問題をテーマに作成。	小、中学生		5,000部
	下敷き「スポーツ少年と食育」	上記講習会用テキストとして作成。	スポーツ少年とその応援に来ている父兄		15,000部					
	冊子「子どもの食生活」	小児期の孤(個)食、肥満とやせ、朝食欠食を含む生活リズムの乱れ等の問題をテーマに作成。	小、中学生		5,000部					
日本女医会	「十代の性の健康」支援ネットワークづくり事業	若者の性の問題について、健康支援・健全育成・犯罪防止の立場から、地域で適切に対応できるため組織横断的なネットワークの構築	医師、養護教諭、看護師、保育士、保護者、教育委員会、保健行政担当者、警察、大学関係者等	381	7	「十代の性の健康」支援ネットワークづくり事業	若者の性に関する諸問題に対応できる組織横断的なネットワーク作りを構築後の次のステップとして、子どもや女性が長期的に安心して健全な活躍を実現させるための新しい制度や施策を検討する。	医師、養護教諭、看護師、保育士、保護者、教育委員会、保健行政担当者、警察、大学関係者等	300	3
全国母子保健推進員等連絡協議会	平成22年度健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)	目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図るための同大会に後援/内容:功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演「子別れ」～落語が伝える親子の情～、シンポジウム:テーマ「地域ではぐくむ親子の笑顔」、基調講演「親子の笑顔を育むために～診療、健診の現場から」等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	800名	1回	平成23年度「健やか親子21全国大会」	目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。内容:功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演、シンポジウム等	保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等	1,500名	1回
	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的:母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる/内容:厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等	行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等	200名	1回	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的:母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつなげる/内容:全国の母子保健推進員の活動報告	厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等	180名	1回
	母子保健推進員研修会	目的:市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員等の資質の向上を図る/内容:虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、食育の推進、乳幼児の事故と予防対策、母子保健推進員の活動・役割、期待、地域での子育て支援をテーマに講演、活動報告等。	母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等	4,270名	12回	母子保健推進員研修会	目的:すこやか親子21国民運動の一層の推進を目指す、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る/内容:虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告	母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等	4,300名程度	16回
	健やか親子21国民運動—8020の里賞	目的:母子保健推進員協議会等地域組織の育成、子どものむし歯予防等口腔から全身の健康の啓発/内容:地域で劇、ペープサート、手作り教材制作など活発な啓発活動を実施している組織を表彰、全国都道府県政令市母子保健担当課宛に「8020の里賞」実施要領送付、「母推さん」に募集要領掲載	地域で保健活動を行っている組織	44媒体、25団体応募	1回	母子保健教材の制作・無償配布	目的:母子保健が活動を円滑に行うために教材の制作・配布は有効である/内容:妊娠期、子育て期用リーフレットの制作・配布	保健師、助産師、母子保健推進員、歯科衛生士、保育士、自治体母子保健担当等	500,000部	随時
	地域母子保健福祉情報紙—母推さん—の発行	目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る/内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実態の紹介、本会議主催研修会の報告など	都道府県・保健所・市区町村・関係団体母子保健担当者	毎月10,000部発行	12回	「8020の里賞」の表彰	目的:母子歯科保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る/内容:審査会を開き受賞団体を決定、表彰を行う	県・市町村協議会、親子の健康づくりのために活動する地域組織	優秀賞:3団体、佳作賞:若干、奨励賞:若干	1回
						地域母子保健福祉情報紙—母推さん—の発行	目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る/内容:厚生労働省、専門職の真、地域母子保健活動の実態、活動している人の声など	都道府県・保健所・市区町村母子保健担当者・団体等	10,000部	12回(毎月1回15日発行)
健康・体づくり事業財団	パンフレット「すこやかな生活習慣のススメ」の配布	すこやかな生活習慣獲得のための「運動」「食事」「禁煙」に対する意識を啓発	一般住民、公衆衛生関係者	410,000	1	パンフレット「親子でスクラム」の配布	すこやかな生活習慣獲得のため、親子を対象とした健康づくりに対する意識を啓発	一般住民、公衆衛生関係者	600,000	1
	子宮頸がん啓発ウォーク	子宮頸がん予防に関する講演会とウォーキング	一般住民、学生、関係団体	500	1	「成人手帳」の配布	健康を自己管理するためのツールとして手帳を作成し、健康生活を支援	一般住民	1,200,000	1
	「医師たちとみんなで歩こう!健康日本21推進フェスタ2010」	市民が医療関係者と一緒に歩く「ウォーキング」と健康チェック・相談として「生活習慣予防フェア」を開催し、健康づくりを啓発	一般住民、医療関係者	1,500	1	禁煙マナーウォーク	禁煙の有害性を周知するウォーキング	一般住民、学生、関係団体	500	1

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画（課題1）
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成22年度の取組実績					平成23年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
U-COM	活動発表&ブース展示「思春期保健相談士学術研究会」	発足経緯、活動内容などを思春期に携わる専門職へ周知	保健師・助産師・看護師・養護教諭・医師・看護教員など、思春期に携わる専門職	116名	1	ユーコム・コンドーム配布	望まない妊娠を避け、性感染症を防ぎ、性の自己決定力を高めるためのキャンペーン用のコンドームを継続制作し、学会や講演会、学園祭等で配布する。また、全国の若者たちが学園祭やエイズ予防のイベント等でこのコンドームを使用する目的で、無料で提供する。	全国の若者、保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等	20,000個	50
	ユーコム・コンドーム配布	望まない妊娠を避け、性感染症を防ぎ、性の自己決定力を高めるためのキャンペーン用のコンドームを継続制作し、学園祭等で配布した。また、全国の若者たちが学園祭やエイズ予防のイベント等でこのコンドームを使用する目的で、無料で提供した。	全国の若者、保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等	20,450個	54	ピアボルト（「ピア」は仲間、「ボルト」は港の意）	若者が気軽に立ち寄って相談や情報収集ができる場として、毎月第二土曜日13時～17時に保健会館新館一階にて「開港」	全国の若者、保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等思春期保健に携わる専門職	60名	12
	ユーコム・コンドーム配布	世界エイズデーに併せて、全国で活躍する若者達と同じ日にそれぞれの地でユーコム・コンドームを配布した。	全国の若者	9,000個	15	第4回思春期ピアカウンセリング全国大会	ピア活動を行っている全国のピアカウンセラーが集い、スキルアップと交流を目的に開催	全国のピアカウンセラー	100名	1
	ピアボルト（「ピア」は仲間、「ボルト」は港の意）	若者が気軽に立ち寄って相談や情報収集ができる場として、毎月第二土曜日13時～17時に保健会館新館一階にて「開港」	全国の若者、保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等思春期保健に携わる専門職	60名	9					
	第3回ピアカウンセラー養成講座	ピア活動を行っている若者がピアカウンセリングのスキルと、性に関する正しい情報や知識を学び、ピアカウンセリング手法を用いた性教育や相談活動が行えるようになることを目的に開催	全国の若者	13名	1					
日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会	思春期ピアカウンセラー養成講座への認定講師及びピアカウンセラーの派遣	全国で開催されている思春期ピアカウンセラー養成セミナーへの養成認定講師を派遣し、養成レベルの水準化	全国の思春期ピアカウンセラー希望者（全国の高校生・看護・教育・心理関係大学生等）	19か所	20	思春期ピアカウンセラー養成講座への認定講師及びピアカウンセラーの派遣	全国で開催されている思春期ピアカウンセラー養成セミナーへの養成認定講師を派遣し、養成レベルの水準化	全国の思春期ピアカウンセラー希望者（全国の高校生・看護・教育・心理関係大学生等）	19か所	20
	ピアカウンセラー養成者養成セミナーへの認定講師及びピアカウンセラーの派遣	ピアカウンセラー養成者養成セミナーへ認定講師を派遣し、養成レベルの水準化	全国の思春期ピアカウンセラー希望者（医師・助産師・保健師・看護師・看護教員・養護教諭・教諭・心理職種等）	1機関	1	ピアカウンセラー養成者養成セミナーへの認定講師及びピアカウンセラーの派遣	ピアカウンセラー養成者養成セミナーへ認定講師を派遣し、養成レベルの水準化	全国の思春期ピアカウンセラー希望者（医師・助産師・保健師・看護師・看護教員・養護教諭・教諭・心理職種等）	1機関	1
	ピアカウンセリング・コーディネーター養成セミナーへの認定講師及びピアカウンセラーの派遣	ピアカウンセリング・コーディネーター養成セミナーへ認定講師を派遣し、養成レベルの水準化	全国の思春期ピアカウンセリング・コーディネーター希望者（医師・助産師・保健師・看護師・看護教員・養護教諭・教諭・心理職種等）	1機関	1	ピアカウンセリング・コーディネーター養成セミナーへの認定講師及びピアカウンセラーの派遣	ピアカウンセリング・コーディネーター養成セミナーへ認定講師を派遣し、養成レベルの水準化	全国の思春期ピアカウンセリング・コーディネーター希望者（医師・助産師・保健師・看護師・看護教員・養護教諭・教諭・心理職種等）	1機関	1
	全国同時多発ピア	全国の思春期ピアカウンセラーによる街頭でのコンドームおよびチラシの配布活動の周知	全国の思春期ピアカウンセラー養成者	80	1	全国ピアカウンセリング大会の開催	全国の思春期ピアカウンセラー、ピアカウンセラー養成者、コーディネーターの参加により、全国での活動の紹介、研修、交流を目的とした全国大会を開催する。	全国日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会所属の思春期ピアカウンセラー、ピアカウンセラー養成者、コーディネーター及びピア活動関係者	150	1
	ピアボルトへの支援	月に1度、ユースが集まる場としてピアボルトを開催。認定講師がアドバイザーとして支援	JFPA若者委員会「U-COM」	1グループ	12	ピアボルトへの支援	月に1度、ユースが集まる場としてピアボルトを開催。認定講師がアドバイザーとして支援する	JFPA若者委員会「U-COM」	1グループ	12